1 歳計現金等

運用区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込)
普通預金	54	0	0	0	0
定期預金	199, 122	96, 575	146, 876	250, 684	1, 200, 000
合 計	199, 176	96, 575	146, 876	250, 684	1, 200, 000

※ 歳計現金等…一般会計及び特別会計に属する歳計現金並びに歳入歳出外現金を合算したものです。

2 基金

運用区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込)
運用額 (5/31現在)	7, 616, 500, 461	8, 857, 575, 967	7, 285, 365, 895	7, 689, 088, 687	8, 725, 743, 536
普通預金	208	219	654	635	635
定期預金	1, 472, 264	1, 459, 207	1, 675, 003	3, 124, 291	18, 687, 735
繰替利子	15, 791	26, 502	18, 516	27, 766	27, 766
债 券	0	0	0	5, 447, 596	13, 420, 000
合 計	1, 488, 263	1, 485, 928	1, 694, 173	8, 600, 288	32, 136, 136

※運用額は、5/31現在の基金残高から土地分を除いた金額

債券運用開始(R6~)

R7は見込額

基金残高 (3/31現在)	8, 231, 565, 088	8, 193, 631, 016	8, 047, 176, 109	8, 083, 106, 191	6, 548, 541, 109
利回り	0. 018%	0. 018%	0. 021%	0. 106%	0. 491%

- ① 各年度の運用区分(預金、債券)ごとの利子収入額を示しています。
- ② 運用利回りは、各年度の運用区分ごと利子収入額を、それぞれの運用額(年度末)で除したものです。
- ※ 基金…特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てまたは定額の資金を運用するために設けているものです。 基金運用については、H30までは基金ごとに運用していたが、R1から一括運用に切り替え
- ※ 繰替運用…歳計現金の不足に対応するため、基金に属する現金に余裕がある場合において、 その基金の取り崩しではなく、条例の定めるところによる一定条件のもと、市長の判断により一時的 に歳計現金に繰り替えて運用することです。繰替運用を行った資金については、繰替運用を行った 期間に応じて普通預金利息を付してその基金に返還をしなければならないとされています。

